



この【笑顔】が元気の証！いつまでも長生きしてね！
～平成18年度 敬老会より～

平成18年 9月号

広報 

いしり富士

No.207

町のホームページは毎日更新されています。以下のアドレスからご覧ください。
<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp/>

防災特集 Special

わが家(町)の防災

～災害その時に備えて～

私たちは、常に災害の危険と隣り合わせで生活しています。「利尻では大地震はないだろう」「台風が近づいてから行動してもなんとかなる」という油断が、ときとして危険を招き、そして命を奪うこともあります。『防災は日頃の備えから!』です。

情報収集

台風や豪雨は、来襲時期や規模をある程度予測することができるので、テレビやラジオ、インターネットで最新の天気予報や情報を収集しましょう。

また、風水害はまだ大丈夫と思っていても、急激に状況が変化する場合がありますので、早めに行動(避難等)しましょう。

☆防災無線から通行止めや避難勧告の放送も流れますので、戸別受信機の電池の取替え等を行い常に放送が聞こえるようにしておきましょう。放送が入らなくなってしまう場合は、すぐに役場総務課へ連絡してください。

風水害対策

ここ数年、本町にも台風が押し寄せ各地区で被害が発生しています。事前に対策をとって被害を最小限にとどめましょう。

土砂崩れ・土石流

本町にも、土砂崩れや土石流の危険箇所があります。特に【湾内地区から港町地区】までの一部では、雨量が100ミリを越え、なお継続的に雨が降り続くと判断された場合は、がけ崩れの危険性があるため通行止めになる可能性が非常に高くなります。

また、アフトロマナイ川や豊仙沢川などでは、雨量により土石流が発生し、非常に危険性が増します。

～こんな前ぶれ現象には
注意しましょう～

- 斜面から水がふき出す
- 地面にひび割れができる
- 小石がパラパラ落ちてくる
- 川の流れが濁り始める
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる

異常や災害を発見した場合は…

【役場又は鬼脇支所へ】

TEL 82-1112

TEL 83-1001

【各駐在所へ】

鷺泊駐在所 TEL 82-2110

鬼脇駐在所 TEL 83-1004



高波・高潮

本町で、高波や高潮で被害が出る場合は、ほとんどが「台風」と予想されます。

海が荒れてくる前に、磯舟をあげたり漁船をしっかり係留するなど、時化てきてからではなく、事前に対処しましょう。また、夜間の見回りによる事故が多いので、無理に外出しないようにしましょう。

● 島内の高波・高潮による危険箇所は…

【湾内地区】

高波の場合、道路に波が打ちあがりますので、運転される場合注意が必要です。

【久連～長浜地区】

高波・高潮により通行止めになる可能性があります。

● 避難準備(要援護者避難)情報

事態の推移によって避難勧告や避難指示を行うことが予想されるため、避難のための準備を呼びかけるもの。

● 避難勧告

居住者に立ち退きを勧め促すもの。対象地域の住民は、避難場所等へ避難行動を開始する。

● 避難指示

「勧告」より拘束力が強く、避難を直ちに完了すること。または避難行動に移ること。

地震対策

日本は地震大国です。昨年では、地震が少ないといわれてきた、福岡県西方沖でマグニチュード7の大地震が発生し大きな被害が出ました。本町は、地震経験が少ないため、地震に関する知識と十分な対策をとっておくことが大切です。

◆◆◆ 地震が起きたらどうする!? ◆◆◆

地震発生

- ◆ 落ち着いて、自分を守る
- ◆ 火の始末はすばやく
- ◆ ドアや窓を開けて逃げ道を確保する。



1~2分

- ◆ 火元を確認し、出火していたら初期消火をする
- ◆ 家族の安全を確認する
- ◆ 靴を履く（ガラスの破片危険）
- ◆ 非常持出品を用意する



津波・山・がけ崩れの危険が予想される地域はすぐに避難しましょう。

3分

- ◆ 隣近所の安全を確認
- ◆ 余震に注意する



5分

- ◆ ラジオなどで情報を聞く
- ◆ 家屋倒壊の恐れがあれば避難する
- ◆ 電話はなるべく使わない

5~10分

- ◆ 子どもを迎えに行く（家を離れる時は行く先を書いたメモを目立つ場所に残す）
- ◆ 家を出る前に出火防止対策を！（ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る）



10分~数時間

- ◆ 消火・救出活動（隣近所で協力して消火や救出活動を行う。）



発生から3日間

- ◆ 災害情報、被害情報の収集（町の広報・防災無線に注意する）
- ◆ 壊れた家には入らない
- ◆ 引続き余震に注意！
※生活必需品（3日程度は外部からの応援は期待できない）

- 避難生活では・・・
 - ・ 集団生活のルールを守る
 - ・ 助け合いの心を忘れない
 - ・ 各自治会長や自主防災組織を中心に行動する

家の中

- 身の安全を守る
⇒ テーブルの下や、余裕がなければ座布団などで頭を保護する。
- 火を消す
⇒ 料理中なら火を消し食器等が多いのですぐに離れる。
- ドアを開ける
⇒ 地震でドアが開閉できなくなることも多く、余震の際にすぐに避難できるようにしておく。

建物・外で・その他

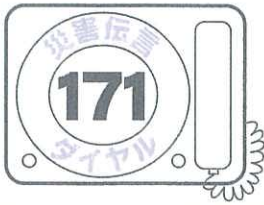
- 窓・ガラスの多い場所から離れる
⇒ 頭部を両手か持ち物で守る。
- あわてない
⇒ 出口に殺到するとパニックになり危険ですし、むやみに人についていけないこと。
- 自動販売機や電線の下から離れる
⇒ 落下物には十分注意しましょう。
- 就寝中は・・・
⇒ ふとんをかぶり、落下物から身を守る。

車の運転中

- 道路の左側に寄せて停車する
⇒ 徐々にスピードを落とし、停車後はラジオで情報を聞き取りましょう。
- 揺れがおさまるまで車外に出ない
- 車を離れる時はキーはつけたまま
⇒ 緊急時に車を移動させることがあるため、ドアロックもしない。

安全な避難のポイント

- 本町は、地震も恐ろしいですが、それ以上に津波による被害が懸念されます。地震後は、直ちに高台や避難場所へ避難してください！
- ① 避難する前に、もう1度火の元を確かめ電気ブレーカーを切る。
 - ② 避難は必ず徒歩で！車やオートバイ禁止！！
 - ③ 高齢者や子どもは手を握り誘導する。
 - ④ 近所の人たちと集団で避難する。
 - ⑤ 避難は指定された場所へ避難すること。（避難場所は、防災訓練で避難している場所です）



緊急時の連絡方法

災害用伝言ダイヤル『171』や携帯電話の災害用伝言板を知っていますか？

連絡方法

緊急時や災害時には、電話が集中することにより、被災地の人々と連絡がとれず被災者の安否情報がわからないことが多いようですので、生存情報の登録情報や確認方法を知っておくと便利でしょう。

～ 災害用伝言ダイヤル『171』～

災害時（震度6以上の地震など）には、被災地への安否確認電話の集中が予測される場合に、NTTの災害用伝言ダイヤルサービスが稼働します。家族や知人の安否を確認する時に利用しましょう！

※事前契約は不要で、サービス開始はテレビなどで知らせます。

災害用伝言ダイヤル



●伝言を録音する時は…

171+1 → 被災地の人の電話番号 → 伝言内容を吹き込む
(市外局番から) (30秒以内)

●伝言を再生する時は…

171+2 → 被災地の人の電話番号 → 伝言を聞く
(市外局番から)



～ 携帯電話の『災害用伝言板』～

大規模な災害が発生した時、携帯電話サービス各社は「災害用伝言板」を開設します。被災地の人の安否情報を伝言板に登録でき、登録された伝言は携帯電話はもちろんインターネットを通じて確認することができます。



各社のトップメニューから『災害用伝言板』を開く

⇒ ●伝言に登録する場合 ⇒ 「登録」を選択して伝言を入力

⇒ ●伝言を確認する場合 ⇒ 「確認」を選択し、被災地の人の携帯電話番号を入力して伝言を見る

110番のかけ方

落ち着いて係員の質問に答え、指示に従いましょう。



緊急性のない相談などは、最寄りの駐在所に電話しましょう。

- 事件なのか、事故なのか伝える
- 発生した時間を伝える
- 発生した場所や目標になるものを伝える
- 事件の場合、犯人の人相や服装などを伝える
- 連絡した人の氏名や連絡先を伝える

119番のかけ方

通報時にパニックにならないよう、冷静になることが大切です。火災や傷病者の状況を説明しましょう。

- 火事なのか、救急なのかを伝える
- 来て欲しい場所や目標になるものを伝える
- 火災や傷病者の状況を簡潔に説明する。
- 連絡した人の氏名や連絡先を伝える



防災備蓄用品

いざ！という時に必要な防災備蓄用品。皆さんの家庭では、非常時に備えすぐに持ち出せるよう準備していますか？町ではこの度、災害に備え備蓄用品の整備を始めていますので、その一部を紹介します。

総務課企画調整係

コミュニティ助成事業により防災備蓄用品を購入しました。

この度、財団法人自治総合センターからのコミュニティ事業助成金により、防災資材を購入しました。

この事業は、同センターが全国自治宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的として行われているもので、その中で地域の自主防災組織に対し、地域の防災活動に必要な設備を整備するメニューがあり、本町では自主防災組織第一号となる「栄町第二自治会」へ整備されました。

今後、万が一の災害に備えて、下記のとおり防災資材を購入しましたので紹介します。



インバーター発電機 2台
携帯用安全缶(20リットル)4個



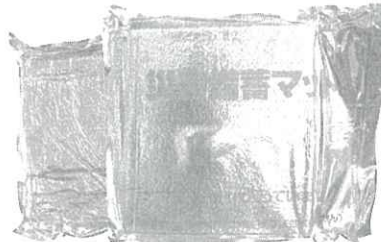
発電機 1台
(サークルライト・バルーン投光機用)



バルーン投光機 1台、サークルライト 2台、
三脚(サークルライト用) 2台



携帯トイレ 4箱(100袋入り)
コードリール 2台(全天候型)

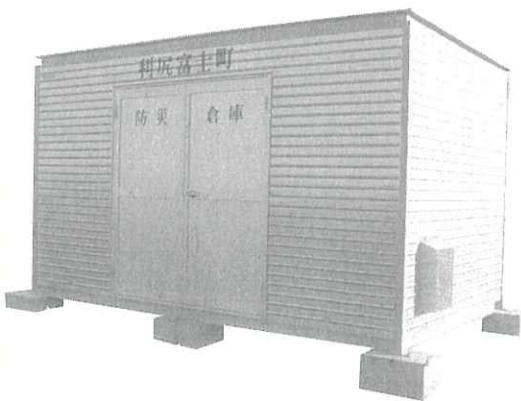


毛布 160枚、タオル 200枚
(真空パック)



災害多人数
救急箱50人用
2セット
ヘルメット 30個
FRP製

●町ではこのほかにも、役場横と鬼脇公民館前に防災倉庫を設置し、多くの防災資材を購入しています。(数量は防災倉庫1棟分です。)



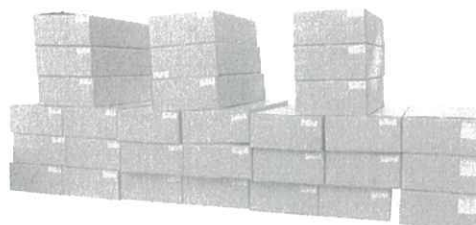
携帯トイレ用便座 5個



ポリタンク(20リットル) 5個
ポリタンク(10リットル) 40個



防滴メガホン 1個



簡易組立て仕切り
4.5畳×30部屋分



救急箱(50人用)1セット、
バック毛布50枚、マット100枚、
携帯トイレ5箱(100枚入り)

町では更に、今年度中に等高線や避難所を入れた「防災マップ」を作成する予定です。また、防災計画の改正に伴い、避難場所についても再検討しておりますので、決まりましたら周知します。

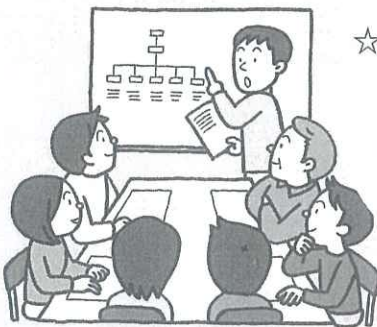
「自主防災組織」を つくりましょう!



『天災は忘れた頃にやって来る』でも知られるように、地震大国【日本】では、いつどのような災害が発生してもおかしくありません。また、ありとあらゆる災害から身を守るためには、「自分の身は自分で守る」を基本としながら個人の力には限界があり、やはり最後には町民全体で協力し合い、助け合うしかありません。

自主防災組織とは？

- 自主防災組織とは、地域住民が自主的に連帯して、防災活動を行う組織のことを言います。
- 具体的には、平常時は防災訓練や広報活動、災害時には初期消火、救出救護、集団避難、避難所へ給水給食などの活動を行います。



☆ちなみに、ほとんどの地域では【自治会】や【小学校区】単位で組織化されているようです。

自主防災組織はなぜ必要か？

- 大規模な災害が発生した場合、役場や消防などの防災機関だけでは、十分な対応ができない可能性があります。このような時、町民が一致団結し、地域ぐるみや自治会ごとに取り組むことで、被害の防止や軽減を図ることができます。



※阪神・淡路大震災では、救出された人達の約6割が、近所の方々により

救出されたという報告があり、自主的な住民組織の有効性が改めて認識されています。



自主防災組織の活動は？

被害の拡大を未然に防ぐ日頃の活動と、災害発生後に行う活動とに分かれます。

○日頃の活動

体の不自由な方の把握や、災害時の行動計画、防災資機材の整備、防災訓練の実施など。



○災害の活動

地区内の被害状況の確認や負傷者の救出、消火活動、避難誘導等、自分達で助けあう活動。

自主防災組織を

つくろう!

地域に住む皆さんの協力があってこそ「災害に強いまちづくり」ができあがります。

個人、家庭ごとに防災活動をしていても限界があります。また、体の不自由な人などを、皆で協力し合い救助することも地域の役割ではないでしょうか。

そこで、普段なかなか意識のもちづらい防災について、自治会を通じて意識付けし、地域の皆さんで協力し合い、自分たちを守りましょう。



自主防災組織の結成や防災に関して、よくわからないことや質問等がありましたら、総務課 企画調整係 TEL82-1112までお問い合わせください。自主防災組織を結成する場合もご協力いたします。

自然を守り
住んでよし
訪れてよしの島づくり

～鴛泊市街地活性化に向けて～

住民が安心して買い物ができ、楽しむことのできる環境づくりや観光客が訪れる魅力的な町づくりをするために！

- 賑わいを取り戻そう！
- 観光客を呼び込もう！
- 高齢者も気軽に足を運べる街にしよう！
- 街中を綺麗にしよう！
- 商店街をPRしよう！
- 土地の利用を考えよう！

まちづくりってどうしてやるの？

鴛泊地区は、利尻島の表玄関として、漁業と観光を中心に、生活、物流、交通の重要拠点となっています。また、まちの「かお」である道道沿いの商店街は、地域経済の発展や豊かな生活の実現に大切な役割を果たしています。このため、地域コミュニティの中心として、人が「住み・育ち・学び・働き・交流」する場として、生活環境の改善・道路交通の安全確保・商店街の活性化・推雪空間の確保・時間距離の短縮・防災対策の強化・景観形成・緑化などなど、町民生活に資する幅広い改善策を講じ、再生することが大切です。

このため町では、「鴛泊市街地まちづくり協議会」を中心に住民参加を基本とした取り組みを展開しています。鴛泊市街地では、安心して暮らせるまちづくりに向け、「みち」が出会いの場、情報交換の場となり、訪れる人に島独特の文物への期待感を提供し、地域の暮らしぶりを感じさせるまちなみの実現を目指しています。

【まちづくり】の活動は既に始まっています。あなたも参加してみませんか？

【まちづくり】において中心的な役割を果たす道道の改良が計画されています。いま、道道を核とした“まち”の機能の充実が検討されています。

鴛泊市街地に関するテーマ

- 鴛泊港湾整備の連携
利尻の表玄関として、フェリーターミナル改築・大規模駐車場整備に向け連携を考えています。
- 道道拡幅に係る土地利用
恵まれた自然を守るため、むやみな土地開発を行わず、空地対策等による土地の有効利用を進める計画です。
- 商店街空地利用
「癒されるまちなみ」づくりに向け、鴛泊市街地まちづくり協議会等から、駐車場・ポケットパーク・トイレ等整備要望が出されています。
- 道道改良によるまちの変化
人や車の動きが変わることから、商店街区域と住居区域の配置などを検討します。
- 景観づくり
「鴛泊の『かお』となる、癒されるまちなみ」の目標に向かって、より一層充実した活動を推進します。
- 商店街の活性化
時代の変化に対応した、漁業と観光を主軸とする新しい産業の構築を進めます。

知っていますか？参加していますか？
鴛泊市街地まちづくり計画

～ 関係組織の紹介 ～

これまでのながれ

- H16. 6 鷺泊市街地まちづくり説明会 (期成会)
- H16. 7 鷺泊市街地まちづくり協議会発足 (16団体24名)
- H16. 8～ まちづくり協議会 (7回開催中)
- H16.10 まちづくりプロジェクト発足 (役場職員)
- H16.11～ まちづくりプロジェクト (5回開催中)
- H17. 5 鷺泊市街地道道整備に関する要望活動
- H17. 6 鷺泊市街地道道整備に関する説明会
- H17. 9～ 鷺泊市街地まちづくり意見交換会 (2回開催中)
- H17.11 鷺泊市街地まちづくり説明会
- H17.12～ まちづくり推進WG検討会 (4回開催中)
- H17.12 庁内調整会議発足 (役場管理職)
- H18. 2 鷺泊市街地まちづくり計画書策定
- H18. 2 議員協議会 (計画説明)
- H18. 3 鷺泊市街地道道整備地区説明会 (栄町、本町、港町)

- 鷺泊市街地まちづくり協議会
鷺泊市街地の道路拡幅整備と連携したまちづくり計画の策定に関し、長期的な視点に立ち総合的で一体感のある「まちづくり」に向けた計画に必要な協議をしています。平成17年度に『鷺泊市街地まちづくり計画報告書』を町長に答申しています。
- まちづくりプロジェクト (役場)
「住民と行政がより積極的に連携したまちづくりを推進」することを目的に、プロジェクト内でも『まちづくり計画(案)』を策定しています。また、【鷺泊市街地まちづくり協議会】の計画(案)を比較し、方向性を模索したうえで、できることを検討していくために設置しています。
- 鷺泊市街地道道整備促進期成会
鷺泊市街地整備に伴う諸問題に対策を講じ、併せて市街地の活性化に向けまちづくり活動を促進することを目的とし、その活動に関わる地域住民の意見調整をします。
- 鷺泊市街地まちづくり推進ワーキンググループ
鷺泊市街地まちづくりを推進するために商工会各部会・商店会と行政(役場プロジェクト)の共通のワーキングを展開し、施策や事業を検討しています。

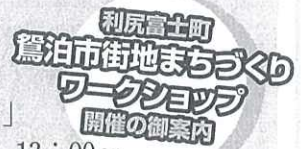


今後はどうなるの？どんなことをやればいいのか？

鷺泊市街地まちづくりワークショップを開催します。このワークショップは、町民の皆さんが、住民、産業従事者、行政担当者といった立場を越えて“まち”の将来像を創造する体験や話し合いの機会です。どなたでもご参加いただくことができます。

ぜひ、ご参加いただき、まちの未来づくりにあなたの思いと知恵をご提供下さい。ワークショップの成果は、「(仮称)鷺泊市街地まちづくりマスタープラン」としてとりまとめられ、地域の未来の指針となります。

- 第1回ワークショップ
テーマ：「鷺泊市街地の魅力や気になるところ」
日時：平成18年10月14日(土) 13:00～
会場：利尻富士町役場
- 第2回ワークショップ
テーマ：「まちづくりマップをつくろう」
日時：平成18年11月11日(土) 9:30～
- 第3回ワークショップ
テーマ：「将来像を形成しよう」
日時：平成18年12月9日(土) 9:30～



ご協力
をお願いします！

役場産業建設課まちづくり係では、このほど「鷺泊市街地まちづくりマスタープラン」を作成するため、皆さんにアンケートのご協力をお願いしているところです。

このアンケートは、町民の皆さんの意見を活かした住みよいまちの形成の参考とするためのものです。

お忙しいなかお手数をおかけしますが、ぜひご協力をお願いいたします。

今後も地域の【動き】に目を向け、まちづくりの活動にご参画いただけますようお願い申し上げます。

役場産業建設課まちづくり係

水中運動指導士【アクアインストラクター】 誕生&メンバー紹介

利尻富士町に13名の水中運動指導士【アクアインストラクター】が、誕生しました。

3日間に及ぶ実技・学科講習および検定でしたが、皆さん無事に修了し合格され、北海道水中運動協会認定の水中運動指導士になりました。

合格された皆さんは、水中運動指導士になるために水の特性や、水中での運動効果、各種ウォーキングや筋力トレーニング・ストレッチ方法などについて学び、皆さんに指導できる技術を教わりました。

また、来年の4月には『アクアクラブきんぎょ』という会を発足し、プールでの教室やイベントの企画・開催など、会のなかで色々とアイデアを出し合いながら、プール全体を盛り上げていきたいと思っています。



水中運動指導士の皆さん

(五十音順)

川村敏幸・川村晴美・関いづみ
田中洋子・戸嶋好江・富岡香織
富岡妙子・山本こず恵・山本美枝
三浦覚・吉田奈津子・吉田秀昭
若木恵子

毎月第3水曜13時30分～14時20分まで、インストラクターによる『いきいき水中運動』<水中ウォーキングやストレッチ・筋力トレーニングなど>を開催しています。この教室は、水に顔をつけたり泳いだりはしませんので、プールがはじめての方や泳げない方もお気軽に参加できる内容となっております。

なお、みなさんからプールでの教室企画や開催の要望を随時受付けております。インストラクターまでどうぞお気軽にお声を掛けて下さい。

連載⑪

～利尻島の古代を探る2
運ばれた黒曜石(こくようせき)～

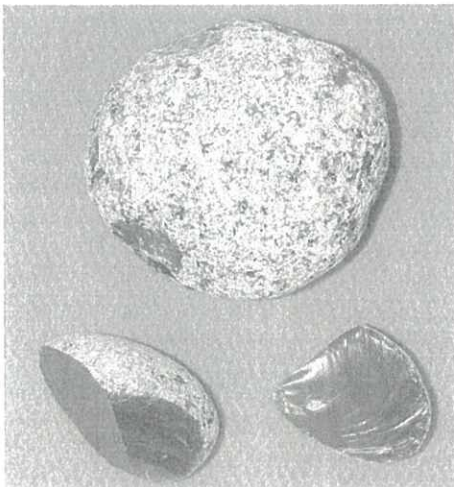
わがまち
タイムスりっぷ

今回は、遺跡から発見された石材から分かったことです。

その石材とは、黒曜石という黒いガラス質の石で、お土産用の民芸品として十勝石という名前でも知られています。皆さんのなかには、子どものころ拾ったこともあるでしょう、矢じりによく使われる石材ですが、利尻にはない石です。全国的にも遺跡からよく出てくるのですが、実はそれぞれ産地があり、科学的に調べるとその産地を特定することができます。



黒曜石でつくられた矢じり



湧別川で拾われた黒曜石の転石

今回、分析をしたのは、平成6年に調査された鷺泊の利尻富士町役場遺跡から発見されたもので、鈴谷～オホーツク文化期(5～6世紀ころ)に使われたものです。矢じりやナイフなどの石器だけでなく、石器を作った時のかけらなど154点について蛍光X線装置を使って分析しました。

その結果、北海道の一大産地である白滝産が8割を占め、置戸産が2割弱、赤井川産が2点と判明しました。それでは、白滝や置戸の黒曜石はどのようなルートを通して運ばれたのか、それには2通りが考えられます。1つは、原産地からオホーツク海に注ぐ湧別川や常呂川の河口で拾える転石を利用したオホーツク海沿岸から宗谷ルート、もう1つは、原産地に近接する天塩川上流から船などで日本海沿岸まで運ぶルートです。さてどちらが可能性として高いのか、解決には課題が残りますが、天塩ルートの方が川下りで近く、島に運ぶうえで効率的といえるかもしれません。一方、赤井川産については、余市や千歳などで鈴谷やオホーツク式土器が発見されていて、日本海を通じた人や物の交流が少なからずあったと考えられます。

近所で拾った石器などありましたら
教育委員会 山谷(電話82-1370)まで
ご連絡下さい。



～戦後海外から引き上げて来られた方々へ～

税関では戦後、海外から引き上げて来られた方々からお預かり致しました、約87万件余りの下記のような未返還の保管証券類をお返ししております。

- 終戦後、海外から引き上げて来られた方々が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券
- 帰国前に樺太（真岡、大泊、豊栄、留多加など）、満州（瀋陽、撫吉林順、鞍山など）にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通貨・証券等のうち日本に返還されたもの。

【保管証券類とは】

税関が保管している通貨・証券類には、携帯輸入が禁止された一定額を超えたものについて上陸港で引揚者から税関が預かった『上陸港扱いの保管物件』。外地からの引き上げの際、在外公館又は日本人自治会へ寄託され、最終的に税関に移管された『外地扱いの保管物件』

返還の請求はご本人だけではなく、ご家族の方々でも構いません。「もしかしたらうちにも…」とお気づきの方は、お気軽に最寄りの税関までお問合せ下さい。

■お問合せ先 稚内税関支署 〒097-0001

稚内市末広5丁目6番1号 稚内地方合同庁舎／電話0162-33-1075

函館税関ホームページ <http://www.hakodate-customs.go.jp>

10月1日から、産業廃棄物に関する税制度 (循環資源利用促進税)がスタートします。

○この税金は、産業廃棄物の最終処分場への搬入に対して課税されるもので、税収は産業廃棄物の排出抑制やリサイクルの推進などの費用に充てられます。

○この税金を負担する方は、産業廃棄物を排出する事業者です。

○産業廃棄物を中間処理してから最終処分場に搬入する場合は、中間処理業者の方が循環資源利用促進税を負担することになります。中間処理業者の方は産業廃棄物を排出する事業者に対し、中間処理料金に循環資源利用促進税相当額を転嫁して請求することとなります。

○負担する税額は、産業廃棄物1トン当たり、次のとおりです。

平成18年10月1日から平成19年3月31日まで 330円

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで 660円

平成20年4月1日から 1,000円

※平成18年10月1日から平成20年3月31日までの間は、最終処分業者及び市町村以外の方が行う自己処分について、上記の税率より軽減した税率が適用されます。

○詳しくは、宗谷支庁税務課課税係(電話 0162-33-2913)までお問合せください。

ベビートーク

～4人の元気な赤ちゃんを紹介するよ！～



たかはし
高橋 しずくちゃん
H17.12.16生
【両親】利男・留美子
【住所】栄町2

町民の皆様、ごきげんよう。高橋家の3番目の姫、しずくです。久々の赤ちゃんなので、お姉ちゃん達やパパもママもみんな可愛がってくれて大変です。じいちゃんもあーちゃんもメロメロです。
すくすくと大きく育っているしずくもよろしくネ



なかはた ほの
中畑 歩乃果ちゃん
H18. 1. 9生
【両親】伸昭・絵理
【住所】雄忠志内

こんにちは！歩乃果です。生まれた時は、保育器に入ってパパとママを驚かせ、今は夜9時から朝5時まで爆睡した後、元気におしゃべりして、時に叫んだりして驚かせているよ★将来は利尻弁か関西弁どっちをしゃべろうかな？みんなこんなおしゃべり歩乃果をヨロシクね!!



こん たつき
今 龍樹くん
H18. 2. 7生
【両親】幸宏・美香
【住所】栄町1

はじめまして、龍樹です。いつも元気で、ちょっとしつこいお兄ちゃんに遊んでもらっているんだ！おっぱいたくさん飲むから、体が“むちむち”(>_<)よく女の子に間違われるけど元気いっぱい男の子です。お兄ちゃんが邪魔するけど、見かけたら声かけてくださいね～。

みなさん初めまして、寧々です。産まれた時から髪の毛がフサフサして「お兄ちゃんに似てるね！」っていわれます。
父ちゃんとはいるお風呂は大好き！いつも笑っちゃうの！暖かい日は、お兄ちゃんと公園にいるので、見かけたら一緒に遊んでね!!



すがわら ねね
菅原 寧々ちゃん
H18. 2. 7生
【両親】篤・智美
【住所】栄町2

★お誕生おめでとうございます★

| 氏名 | 月日 | 保護者 | 続柄 | 住所 |
|----------------|------|---------|----|-----|
| 杉本 陽 (はる) | 4.1 | 旬・淳子 | 長男 | 栄町2 |
| 川端ひまり (ひまり) | 4.17 | 正裕・ひめ | 二女 | 栄町1 |
| 西田 一樹 (いつき) | 5.13 | 雅利・奈緒子 | 長男 | 清川 |
| 河越丞太郎 (じょうたろう) | 5.29 | 訓・志保子 | 長男 | 栄町1 |
| 長森 朝 (あさ) | 5.31 | 正俊・タシーラ | 長男 | 栄町1 |
| 渡邊 風太 (ふうた) | 6.12 | 勇樹・美鈴 | 長男 | 本町 |
| 安達 佳吾 (けいご) | 6.22 | 政行・綾 | 二男 | 栄町2 |
| 尾上ひなの (ひなの) | 6.27 | 旭・あかね | 長女 | 鬼脇2 |
| 入井 大輝 (たいき) | 7.14 | 秀人・理奈 | 長男 | 栄町1 |
| 神 奏海 (かなう) | 7.26 | 秀之・友子 | 長男 | 清川 |
| 工藤 心大 (こた) | 7.30 | 記史・美音 | 長男 | 富士野 |

♥ご結婚おめでとうございます♥

| 月日 | 氏名 | 住所 |
|------|-------------|-------------|
| 4.6 | 熊中 収 (鬼脇) | 取 (鬼脇) |
| | 寺田 真衣 (大磯) | 真衣 (大磯) |
| 7.7 | 工藤 嘉高 (港町) | 嘉高 (港町) |
| | 嘉津山 琴江 (港町) | 琴江 (港町) |
| 7.14 | 浅田 真吾 (利尻町) | 浅田 真吾 (利尻町) |
| | 菅原 恵未 (本泊) | 菅原 恵未 (本泊) |

◆お悔やみ申しあげます◆

| 氏名 | 月日 | 年齢 | 住所 | 氏名 | 月日 | 年齢 | 住所 | 氏名 | 月日 | 年齢 | 住所 |
|-------|------|-----|----|--------|------|-----|------|-------|------|------|----|
| 鈴木 ハナ | 4.2 | 90歳 | 本町 | 山口 一郎 | 5.23 | 93歳 | 雄忠志内 | 小野 眞策 | 7.7 | 65歳 | 大磯 |
| 寺崎 貞治 | 4.9 | 73歳 | 鬼脇 | 前田 光春 | 6.23 | 79歳 | 本泊 | 河部 ウメ | 7.10 | 100歳 | 大磯 |
| 泉 タマ | 4.14 | 94歳 | 本泊 | 大関 正吉 | 6.26 | 89歳 | 港町 | 林 新 | 7.13 | 89歳 | 栄旭 |
| 泉 清 | 4.16 | 77歳 | 本泊 | 高橋 アキノ | 6.27 | 91歳 | 湾内 | 鎌田 善悦 | 7.19 | 84歳 | 栄旭 |
| 泉 慶子 | 5.3 | 72歳 | 栄町 | 佐々木 かめ | 7.6 | 97歳 | 鯉沼 | | | | |
| 楠居 養市 | 5.15 | 80歳 | 栄町 | 道場 まゆ | 7.7 | 92歳 | 沼浦 | | | | |

戸籍の窓口

編集後記

ウニ漁・昆布漁も一段落し、川には鮭の遡上も見られ、秋が一步また一步と近づいてきているようです。

ここ数年この季節には、大きな台風が押しよせ、本町にも大きな被害が発生していますので、事前の対策をしっかりと、被害を最小限にとどめましょう。

交通事故死ゼロ

397日

9月11日現在
デイト運動
実施中

人口のうごき (平成18年8月末現在)

| | 男 | 女 | 計 | 世帯 |
|-----|-------|-------|-------|-------|
| 鶯泊 | 1,025 | 1,129 | 2,154 | 922 |
| 鬼脇 | 452 | 510 | 962 | 497 |
| 合計 | 1,477 | 1,639 | 3,116 | 1,419 |
| 前年比 | △ 43 | △ 9 | △ 52 | + 2 |